

学認(GakuNin)について

1. 学認(GakuNin)とは

学術認証フェデレーション(学認:GakuNin)とは、電子ジャーナルやデータベースなどの学術 e リソースを利用する大学、提供する機関・出版社等から構成された連合体のことです。

学認(GakuNin)の認証連携によって、通常は学内のネットワークのみで利用できる電子ジャーナルやデータベースを学外からでも利用することができます。

2. 学認(GakuNin)のメリット

学外から電子ジャーナルやデータベースを利用する方法としては、「VPN 接続」や個別の ID/パスワード設定などの方法もありましたが、「学認(GakuNin)」には、以下の利点があります。

- ・事前に手続きやソフトウェアのインストールが不要です。
- ・1 回の認証でサービス対象となっている複数のサイトが利用可能です。ブラウザを閉じない限り、他の電子ジャーナルやデータベースのサイトに移動できます。(シングルサインオン)
- ・スマートフォンやタブレットからも利用可能です。

3. 利用できる人

本学に在籍している教職員、大学院生、学生、研究員など、本学のネットワークにログインできる ID/パスワードを持っている人(本学のパソコンが利用できる人)。

4. 利用方法

- ①本学で契約している電子ジャーナルやデータベースのサイトにアクセスし、ログインの選択肢から「学認(GakuNin)」またはそれに該当するものを選択し、「東海大学(Tokai University)」を指定してください。

※選択肢の名称はサイトによって、異なります。

例) ・学認 ・GakuNin ・シボレス ・Shibboleth ・Login via institution ・Institutional login など

- ②ID/パスワード入力の画面が表示されたら、学内のネットワーク(パソコン)にログインするための自身の ID/パスワードを入力します。

- ③1回のログインでサービス対象となっている複数のサイトにアクセスできます。

★利用できる対象サイトとアクセス例については、清水図書館ホームページの「データベースガイド」をご確認ください。



GakuNin

学認(GakuNin)ホームページ <https://www.gakunin.jp/>

問合わせ先: 東海大学附属図書館 清水図書館 E-Mail= library@ml.tokai-u.jp

以上